

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立杜の里小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	24.0	46.0	22.0	7.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	66.0	27.0	4.0	3.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に 役立っている。	12.0	49.0	25.0	13.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	45.0	43.0	9.0	3.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	16.0	49.0	27.0	7.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答える ことができる。	16.0	45.0	30.0	9.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	84.0	12.0	3.0	1.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	78.0	18.0	3.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語 や英文を書き写すことができる。	61.0	19.0	16.0	3.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	40.0	39.0	19.0	1.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・ 英語の勉強が好きだと感じられるように、ミニゲームやチャンツ、ソングなどで楽しさを感じられるようにする。
 - ・ 英語で質問したり答えたりすることに自信がもてるように、授業の中で「言語活動→気づき・共有→言語活動」を繰り返し、伝える内容や言葉、伝え方を考えて、やりとりできるようにする。
 - ・ 英語を用いたコミュニケーション能力を高め、「英語が伝わった!」「話せると楽しい!」と実感できるように、ペア活動や伝えたい相手を明確にした交流などを積極的に行う。また、ALTをゲストティーチャーに招くなど外国の方との交流設定も行っていく。

③学校関係者評価

- ・ 英語学習について、問2で「英語の勉強を大切だ」と思っている児童が9割を超える中、問1で「英語の勉強が好 きだ」と回答する児童が24％、否定的な感情をもつ児童が29％と、英語の勉強を好意的に感じている児童が比較的少ないことが課題ではないか。②指導改善の具体策として、児童が楽しさを感じられるような取組が複数きさいされているので、次年度以降、改善させることを望む。
 - ・ 問4「英語の授業が分かる」について約9割の児童が「分かる」と答えている点は、児童の理解に応じた適切な指導が行われていることが拝察される。
 - ・ 問5・6の英語でのコミュニケーションについて「できる」の回答が比較的少ないことが懸念される。小学生の英語学習については、特にペーパーテストや受験英語ではなく、異文化とのコミュニケーションをして親しんだり楽しんだりできるようになることを望む。この点についても、外国人との交流を含め、対策がなされていることを評価したい。